

除菌バス用噴霧器について

1. 除菌液「次亜塩素酸水溶液(ハイクロM)」について

噴霧器に使用している除菌液「次亜塩素酸水溶液(ハイクロM)」は動物を用いて目刺激性試験、皮膚一次刺激性試験、急性毒性試験等を実施し安全性を確保しておりインフルエンザ・ノロウイルス・菌に対する有効性がある除菌液となります。

2. 除菌バス用噴霧器の空間噴霧による実績

昨年の導入台数は2,500台以上の貸切バスに搭載されており、年間約900万人以上のお客様が利用している中で健康被害を訴える方やクレームはなく、過去10年間においても健康被害やクレーム等は1件もありません。

3. 次亜塩素酸水の噴霧に関する事

報道等で「消毒剤を人体に噴霧することは、いかなる状況であっても推奨されない」と伝えられていますが、消毒液とは「次亜塩素酸ナトリウム」の事で、除菌バス用噴霧器に使用している「次亜塩素酸水溶液」ではありません。

人体への安全性を確認し空間除菌を車内で使用しておりますが、塩素が苦手・報道で次亜塩素酸水が怖いという事があれば乗務員へお申し付けください。



噴霧器を使用中の写真です



除菌液で使用中のハイクロM